

第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	2 高齢期の生活を充実する	施策名	① 高齢者の自立促進
------	-----------------------------	----------------	---------------	-----	------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19 基準年	H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 見込み	H24 見込み	H22 H24見通し
◆全小学校区域において介護予防教室を開催し、地域における介護予防の取組を推進している。 ◆認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、本市の認知症対策として「宇都宮市の認知症高齢者等対策」を取りまとめた。 ◆認知症の正しい知識の普及や理解の促進を図るため、認知症サポーターの養成などの周知啓発を推進している。	◆要介護認定を受けていない高齢者の割合は横ばいで推移しており、H22はH19比で0.2%の減少となっている。 ⇒ H24末の状況としては、今後も同様の傾向が続くと見通していることから、目標の達成は難しい。	94.2%	要介護認定を受けていない高齢者の割合	%	/	86.1	87.1	88.1	89.1	90.1	94.2%
					85.1	85.2	85.4	84.9	85.4	85.4	94.8%
課題 ◆介護予防をより一層推進するためには、二次予防事業対象者に対し介護予防事業への参加をさらに促進することが必要となっている。 ◆認知症高齢者の予防・早期発見・早期対応を推進するためには、医療・介護・福祉が連携したケア体制を充実させていくことが必要となっている。					/						
					/						
						H20	H21	H22			
					重要度	78.5	76.8	78.1			%
					満足度	15.3	15.4	15.8			%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
介護予防の推進		→	◆全小学校区域において介護予防教室を開催し、地域における介護予防の推進を図っている。 ⇒ H24に向け、介護予防教室の充実を図ることで、市民の介護予防の意識が醸成されることにより、地域における介護予防の取組が推進される見通し。 ◆要介護等となるおそれの高い高齢者の早期発見に取り組んでいるが、把握方法の簡素化に伴い対象となる高齢者が増加している。 ⇒ H24に向け、二次予防事業対象者に適切に対応することにより、より多くの方について介護予防が図られる見通し。	◆介護予防をより一層推進するためには、二次予防事業対象者に対し介護予防事業への参加をさらに促進することが必要となっている。
認知症高齢者の予防、早期発見・早期対応の推進		→	◆認知症高齢者対策の実効性を高めるため、具体的な施策・事業を「宇都宮市の認知症高齢者等対策」として取りまとめた。 ⇒ H24に向け、引き続き取りまとめた対策に基づき、認知症啓発月間の設置や認知症サポーターの養成などを実施することで各種事業が推進される見通し。	◆認知症高齢者の予防・早期発見・早期対応を推進するためには、医療・介護・福祉が連携したケア体制を充実させていくことが必要となっている。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
1	介護予防一般高齢者施策事業	65歳以上の高齢者	H18	講演会等の参加者数	人	350	350	350	350
						285	269	184	
				介護予防教室実施回数	回	1,200	768	792	816
						670	737	817	
				健康教育・健康相談の実施回数	回	700	590	590	590
						528	527	575	

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値,下段:実績値)			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
2	げんき応援高齢者把握事業 (介護予防特定高齢者施策事業)	介護が必要となるおそれがある65歳以上の高齢者	H18	二次予防事業対象者(特定高齢者)の決定者数	人	5,000	1,200	2,000	24,000
				通所型介護予防事業参加者数	人	1,158	249	23,743	
3	地域包括支援センター運営事業	65歳以上の高齢者とその家族	H18	相談件数	件	1,000	2,400	3,600	3,600
				介護予防ケアマネジメント作成件数	件	921	1,987	2,439	
4	認知症対策事業	認知症高齢者とその家族など	H20	認知症サポーター養成数	人	29,400	30,870	32,410	34,030
						12,756	10,060	11,491	
5	食の自立支援事業(配食サービス)	食生活の支援が必要な65歳以上の高齢者	H12	配食サービス利用者数	人	220	242	266	292
						254	334	328	
6	高齢者用世話付住宅生活援助員派遣事業	独立して生活が不安な60歳以上の者	H9	生活援助員派遣世帯数	件	2,000	4,000	4,000	5,000
						2,026	2,819	4,496	
7	高齢者住宅改造補助事業	要支援以上の高齢者のいる世帯	H6	補助を受け住宅改修をしたことにより、在宅での生活	人	640	540	570	600
						513	437	381	
8	はり・きゅう・マッサージ施術料の助成事業	70歳以上の高齢者等	H2	はり・きゅう・マッサージ助成券交付者数	人	122	156	156	156
						122	156	156	
9	生きがい対応型デイサービス運営事業	ひとり暮らし高齢者等	H12	延利用者数	人	39	43	47	52
						24	32	26	
10	高齢者無料入浴券交付事業	自宅に入浴施設がない70歳以上の高齢者	S50	助成交付者数	人	6,984	6,826	7,030	7,240
						6,794	7,579	6,385	
11	福祉入浴援助事業補助	高齢な高齢者等・公衆浴場経営者	H10	福祉入浴援助事業実施日数	日	27,000	27,900	28,740	29,600
						25,792	26,820	25,466	
12	老人福祉電話の設置	安否確認が必要な65歳以上の高齢者	S49	福祉電話利用者数	人	150	138	140	142
						135	109	116	

第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	2 高齢期の生活を充実する	施策名	② 高齢者の生きがいづくりの充実
------	-----------------------------	----------------	---------------	-----	------------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	
					基準年	実績	実績	実績	見込み	見込み	
◆H20年7月にみやシニア活動センターを設置し、シニア世代の生きがいづくりに取り組んでいる。 ◆高齢者外出支援事業により、地域内交通を事業の選択肢に取り込むなど、公共交通による外出機会の確保に取り組んでいる。	◆要介護認定を受けていない高齢者の割合は横ばいで推移しており、H22はH19比で0.2%の減少となっている。 ⇒ H24末の状況としては、今後も同様の傾向が続くと見通していることから、目標の達成は難しい。	150.9%	みやシニア活動センター利用者数	人		400	500	540	560	580	150.9%
			※シニアボランティア養成研修受講者数を見直し		435	480	875	600	600	103.4%	
課題 ◆介護予防をより一層推進するためには、二次予防事業対象者に対し介護予防事業への参加をさらに促進することが必要となっている。 ◆認知症高齢者の予防・早期発見・早期対応を推進するためには、医療・介護・福祉が連携したケア体制を充実させていくことが必要となっている。											
			市民意識調査(重要度・満足度)	重要度	72.6	70.6	72.5			%	
			満足度	15.2	19.6	14.7			%		

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
〔高齢者の社会活動支援の充実〕 高齢者の生きがいづくりの推進	→	→	◆市内5館の老人福祉センターにおいて、教養講座や健康づくり教室に取り組んでいるが、利用者数は横ばいで推移している。 ⇒ H24に向け、引き続き事業の充実に取り組むことにより、利用者数の維持向上が図られる見通し。	◆老人福祉センター事業を推進するためには、高齢者ニーズを的確に捉えた事業の充実が必要となっている。
〔高齢者の社会活動支援の充実〕 高齢者の外出支援の充実	○	→	◆高齢者の外出を促進するため、専用バス乗車券の購入助成に取り組むとともに、地域内交通を事業の選択肢に取り込むなど外出支援事業の充実を図っている。 ⇒ H24に向け、引き続き地域内交通の整備状況に合わせ、事業の選択肢の拡大が図られる見通し。	◆高齢者外出支援事業を推進するためには、利用者の利便性の向上が必要となっている。
〔高齢者の社会活動支援の充実〕 高齢者の就労支援の充実	→	→	◆シルバー人材センターの登録会員数は着実に増加している一方で、社会経済情勢を反映し就業率は停滞している。 ⇒ H24に向け、引き続きシルバー人材センター事業により、高齢者の就業機会の確保が図られる見通し。	◆高齢者の就労支援を推進するためには、会員増に対応した就労機会の確保が必要となっている。
団塊・シニア世代の総合相談センターの設置	○	→	◆H20年7月にみやシニア活動センターを設置し、相談への対応のほか様々な企画事業を実施しており、目標値を上回る市民の利用がある。 ⇒ H24に向け、引き続き事業を推進することにより、より多くのシニア世代への生きがいづくりの支援が図られる見通し。	◆みやシニア活動センター事業の推進のためには、シニア世代のニーズに的確に対応できる体制の確保を図ることが必要となっている。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値,下段:実績値)			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
1	みやシニア活動センター事業	団塊世代を中心とするシニア世代	H20	利用者数	人	400	500	540	560
						435	480	875	
2	高齢者外出支援事業	70歳以上の高齢者	H15	助成券交付者数	人	17,500	18,200	19,100	20,000
						16,926	14,874	15,603	
3	老人クラブ運営費助成事業	御宇郡宮市老人クラブ連合会	S39	老人クラブ数	クラブ	390	378	388	398
						368	365	362	
4	老人クラブ活動費助成事業	単位老人クラブ	S39	老人クラブ数	クラブ	390	378	388	398
						368	365	362	
5	シルバー人材センター運営費補助金	御宇郡宮市シルバー人材センター	S55	受託契約額	千円	680,000	752,900	825,800	850,000
						579,509	537,071	545,115	
6	長寿祝記念品贈呈事業	80,90,100歳の高齢者	H10	祝金対象者数	人	4,173	4,147	4,395	4,660
						3,993	4,145	4,379	
				祝品対象者数	人	55	59	62	65
						51	66	63	
7	敬老会開催共催負担金	各地区社会福祉協議会,75歳以上の高齢者	S57	敬老会招待者数	人	43,810	46,469	47,718	48,425
						43,810	45,625	47,426	
8	生きがいづくり推進事業派遣事業補助金	ねんりんピックに出場する本市選手団	H14	選手人数	人	50	50	50	50
						57	45	47	
9	高齢者地域活動実践塾の設置	60歳以上の高齢者	H14	実践塾設置箇所(当該年度)	カ所	4	4	4	4
						1	3	0	

第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	2 高齢期の生活を充実する	施策名	③ 介護保険事業の充実
------	-----------------------------	----------------	---------------	-----	-------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	
					基準年	実績	実績	実績	見込み	見込み	
◆介護を必要とする方が適正な介護サービスを受けられるよう、居宅サービスや施設サービスなどの各種サービスの充実に取り組むとともに、サービスの周知に努めている。	◆要介護認定者数のうち要介護4及び5の認定者の割合は若干増加する傾向で推移しており、H22はH19比で1.5%の増加となっている。 ⇒ H24末の状況としては、今後も同様の傾向が続くと見通していることから、目標の達成は難しい。	94.0%	要介護認定者数のうち要介護4及び5の認定者の割合	%		23.4	23.4	23.4	23.4	23.4	94.0%
					23.4	23.2	24.3	24.9	25.0	25.4	92.1%
課題 ◆高齢化の進展に伴う要介護者の増加に対応するためには、施設整備の推進などのサービス提供体制の強化が必要となっている。 ◆健全な介護保険制度を維持するためには、適正な介護サービスを提供することが必要となっている。			市民意識調査(重要度・満足度)			H20	H21	H22			
					重要度	77.8	73.2	79.4			%
					満足度	13.7	12.1	15.5			%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
1	紙おむつ購入費支給事業	在宅の要介護認定者	H12	延べ申請数	件	23,500	28,130	30,670	33,730
						25,796	27,355	28,501	
				広報紙等における制度周知	回	2	2	2	2
2	社会福祉法人等利用者負担減免(扶助費)	要介護等認定者のうち低所得者	H12	減免申出法人数	法人	37	37	37	37
						35	35	38	
				減免利用者申請数	人	106	120	110	110
3	はいかい高齢者等家族支援事業補助金	徘徊するおそれのある者の介護を行う者	H13	探索サービス利用の補助を受ける介護者数	人	2	2	9	9
						0	1	4	
4	老人福祉施設産休等代替職員雇用費補助金	社会福祉法人等	H8	施設からの任用に基づく承認決定件数	件	1	1	1	1
						0	0	0	
5	訪問介護利用者負担減額事業(扶助費)	制度移行措置対象者(低所得障がい者)	H12	減額認定者数	人	224	1	1	1
						208	0	0	

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
6	介護予防一般高齢者施策事業	65歳以上の高齢者	H18	講演会等の参加者数	人	350	350	350	350
						285	269	184	
				介護予防教室実施回数	回	1,200	768	792	816
						670	737	817	
				健康教育・健康相談の実施回数	回	700	590	590	590
						528	527	575	
7	介護予防特定高齢者施策事業	介護が必要となるおそれがある65歳以上の高齢者	H18	特定高齢者の決定者数	人	5,000	1,200	2,000	24,000
						1,158	249	23,743	
				通所型介護予防事業参加者数	人	1,000	2,400	3,600	3,600
						921	1,987	2,439	